

2013/3/30（土）14:00～17:30

早稲田大学大隈会館会議室

文化情報資源政策シンポジウム

文化情報資源政策の確立を求めて ：利活用に関わる課題を中心に

<プログラム>

司会：境真良（当会幹事）

基調講演……………14:00
「演劇資料の特徴と利活用の可能性」竹本幹夫早稲田大学演劇博物館館長

基調報告……………14:30

A. 「文化情報資源政策研究会の趣旨と研究対象範囲」

柳与志夫（当会幹事）

B. 「これまでの研究会例会（第2回～第9回）における論議のまとめ」

渡邊太郎（当会事務局長）

（休憩）

シンポジウム「文化情報資源の利活用を進めるための政策とは？」…15:30

パネリスト

太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング主席研究員、当会幹事）

後藤和子（埼玉大学教授）

福井健策（弁護士）

吉見俊哉（東京大学副学長・情報学環教授）：司会

赤松健（漫画家、株式会社Jコミ代表取締役社長）

質疑応答・意見交換

参加費：資料費として500円

申込方法：

以下のページに記載の要領でお申し込みください。

<http://www.waseda.jp/enpaku/news/2012/2013-0330.html>

主催：文化情報資源政策研究会

共催：早稲田大学坪内博士記念演劇博物館